

とっとり 県議会だより

編集・発行…鳥取県議会

県議会広報紙…年4回発行 平成26年6月1日発行

平成26年2月定例会

No.008

Feb.

2月
議会

📌 主な記事 Contents

代表質問	2~3p
一般質問	4~7p
議決結果	8~10p
委員会活動	11p
お知らせほか	12p



鳥取東高等学校書道部作品 「鳥取の未来へ」

2月定例会の概要

2月定例会は2月18日、平井知事が総額337.9億円の平成26年度鳥取県一般会計予算案や子育て王国とっとり条例案など78議案を提案して開会。3月20日までの31日間審議を続けた。

代表質問は鳥取県議会自由民主党、会派「絆」、会派希望の3会派が行い、一般質問には23名が登壇。県政の幅広い諸課題について知事らと活発な論戦を展開した。

会期中には教育委員、公安委員、収用委員会予備委員、男女共同参画推進員、廃棄物審議会委員の人事案件などが知事から追加提案され、県議会委員会条例や県議会議員選挙区定数条例、県議会会議規則の一部改正案、「地方税財政の充実強化を求める意見書」など計8件が議員提案された。

審議を重ねた結果、知事提出議案90件は全て可決又は同意された。請願・陳情では、「島根原発の再稼働に対して慎重な判断を行う陳情」が、研究留保と委員長報告されたが、本会議で採択を求める動議が提出されて採択となった。議員提出議案では「原子力発電所の厳格な新規制基準適合審査と汚染水対策の法整備を求める意見書」が記名投票の結果、可否同数となり、議長裁決で否決された。可否同数での議長裁決は昭和29年以来60年ぶりだった。（採決の詳細は8頁に掲載しています）